

ドキュメンタリー映画 上映会

『薬は誰のものか』

～エイズ治療薬と大企業の特許権～

5月26日(金)

午後1時～3時

<会場>

生活クラブ所沢生活館

「美原町三丁目」バス停前

参加費無料・申込み不要



TPP や RCEP など自由貿易協定で医薬品の特許保護は強化されています。なぜ本当に必要としている人々に薬が届かないのか？そこにはグローバル製薬大企業の特許権という壁があるのです。

一緒に学びませんか？

アジア太平洋資料センターの内田聖子さんに分かりやすく解説していただきます。



内田聖子（うちだ・しょうこ）
NPO 法人アジア太平洋資料センター（PARC）事務局長・理事。
自由貿易、多国籍企業などの調査研究、政策提言、キャンペーンなどを行う。

ドキュメンタリー映画
『fire in the blood』

2013年インドで製作。

アフリカ諸国はじめ世界で HIV/エイズに苦しむ数千万の人々。ようやく開発された治療薬は貧困国では手に入らず、安価なジェネリック医薬品は製薬企業の特許権によって独占され、製造も輸入も禁止。命を救うために奔走した医師、NGO、ジェネリック企業－貿易のあり方を問う問題作。

原題：Fire in the Blood

監督：ディラン・モハン・グレイ

所沢生活館アクセス

所沢市美原町3丁目2971-5

新所沢駅東口出口から徒歩約13分



★主催 市民ネットワーク所沢

<お問い合わせ>

TEL 04-2947-6370

080-6805-2723 池田